

高齢者施設クラスト最多

留め置きで死亡者多数

卷之二

४

新型コロナウイルス感染症で高齢者施設でのクラスター（感染者集団）発生件数が直近一週間で8885件と9週連続で増加、第7波のピーク（8050件）を超過過去最多を更新します。

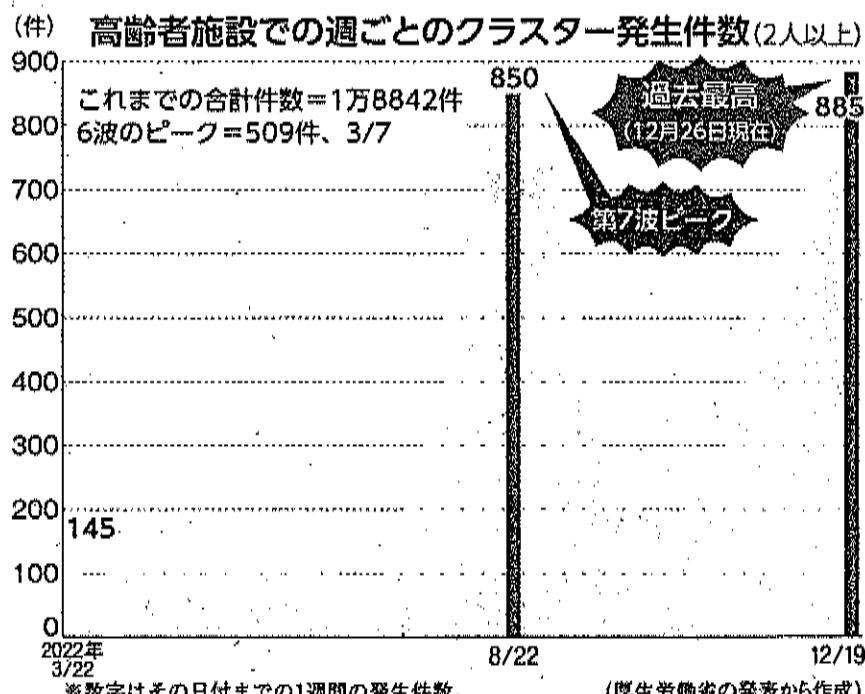
明です。コロナ死者数増加の一因になっている可能性があります。命に優先順位を付ける国の対応に専門家からは「重大な人権侵害

り戻した21年の第4波で、す。
第4波までは陰圧テント 6人が入院治療できないま
も使って陽性者を感染区域
に隔離しようとしました ま施設で亡くなりました。
が、「無理でした」と施設 が、日常的な健康管理のた
長(52)。「施設でもしない め週に数回短時間来てくれ
かぎり認知症の方は隔離区 る程度です。」
域から出てこられる。介護 看護師は層間に一人しかお
職員は食事や排せつの介助 らず夜間はいません。感染

兵庫県内のある特別養護老人ホームでは、今月中旬から入所者20人以上、職員10人規模のクラスターが発生しています。クラスターした。感染した高齢者が施設に留め置かれてクラスターが拡大し、適切な医療を受けられないまま死亡する人が後を絶ちません。政

で密接に接するので感染・症の治療ができるような体制ではないのです。施設に感染者は入院によって施設から隔離してクラスターのリスクを下げる様にしております。

と読みます
同施設では入所者20人が
(内難民2名)
(3面につづく)



12/27 木 晴



高齢者施設は生活の場で病院のように感染対策を考えた構造になってしまい、コロナ患者を留め置いたら感染が拡大するのは自明です。施設に入

命に順位 国が人権侵害

佛教大学准教授(老人福祉論)

新井 康友さん

所していることを理由に高齢者を入院させないのは、国が命に優先順位を付けているに等しく重大な人権侵害です。感染者だけではなくすべての入所者の安全と健康を脅かしています。

コロナ禍で医療が逼迫したのは、ここ40年来続いた経済効率優先、社会保障削減の新自由主義的

改革の結果、感染症病床が半分になったのをはじめ入院ベッドが減りされ、医師数が抑制されたからです。施設でのコロナ患者の留め置きは、医療崩壊のつけを高齢者や障害者施設に押し付けようとするもので断じて許されません。

現場の職員は何度もクラスターにさらされ疲弊

しております。政府の処遇改善がお粗末な事と相まって、近い将来大量の離職を招き介護崩壊が深刻になることが予想されます。

いまこそ病床を増やし医療供給体制を充実させるべきなのに政府は消費税財源を使ってさらに病床削減を進め、軍事費を5年間で43兆円に増大させようとしています。コロナを自己責任にして人権侵害を続ける政治の在り方を根本的に考えなおさねばなりません。